



2009-10年度 国際ロータリーのテーマ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS  
(ロータリーの未来はあなたの手の中に)

方針 **修練** 会長 清水 茂彰

### ■プログラム (プログラム委員会) 「ボルドーワイン・バブル」

(社)日本ソムリエ協会認定ワインアドバイザー (有)久楽屋 上田 真理 様



魅力的な味わいで多くの人々を魅了するボルドーワインですが、ここ近年価格が上昇してどんどん高価なものになっていっています。今日はその高騰する価格の仕組みをお話したいと思います。どうぞよろしく願い申し上げます。

ワインのヴィンテージというのは、ぶどうの収穫年の事で、例えば今年2010年のワインというのは、この6月ではまだ収穫前のぶどうでワインにすらなっていません。

これから秋の収穫、発酵そして熟成・・・と市場にでてくるのは、これから3年後つまり2013年の初夏となります。

皆様ご存じのボジョレー・ヌーボは例外で今年収穫された葡萄でできた新酒が11月に飲めますが、このヌーボは20年もの長期間もつようなしっかりとしたワインではありません。20年も保つようなしっかりとした品質のワイン。それはボルドーでいえば、格付けシャトーのワイン。その中でもトップクラスの物が1級シャトーです。1級の格付けには、CHラトゥール、CHラフィットロートシルト、CHマルゴー、CHムートンロートシルト、CHオープリオンの5つのシャトーがあります。

ワインの生産サイクルを考えてみますと、先ず9月から10月にぶどうの収穫、それを発酵させてできたワインを樽やタンクで熟成させ瓶詰めします。高級ワインが市場にでるのは三年後の春。その間はお金が入ってきません。それを解消するのが、「プリムール」と呼ばれるワインを先物取引する独特の仕組みです。

収穫から半年ほどたった次の年の三月末、熟成中の樽から抜いたワインの試飲会が大々的に行われます。2005年には250社も参加したといいますが、カーニバルのような季節です。世界中から数千人のバイヤーやジャーナリストがボルドーに集まり、毎晩が豪華なパーティ。ネゴシアン＝ワイン商、シャトーは秘蔵のワインと料理でバイヤーをもてなします。情報交換の場でもあり、各国の状況、通貨、評論家の評価、経済見通しなどを総合して、シャトーは売り出し価格を決定します。

バイヤーからワイン商への支払い期限は業者の信用度によって変わりますが、取引の浅いバイヤーは9月まで、長いバイヤーは年末までが目安だそうです。ワイン商はそこから約2週間以内にシャトーに代金を払います。消費者やレストランが輸入業者から購入する場合は売り出しの年の6月から7月に支払いをし、現物を受け取るのは2年後となります。

ボルドー・メドックの格付けシャトーは年間生産数数十万本規模に達する大きさで、セラーの改修やぶどうの植え替えなど費用もかさみます。このプリムールによって短期間で現金収入を得る事ができるのです。

このプリムールには買い手にもメリットがあって、最初の売り出し価格は2年後に瓶詰めされて売り出される価格より安いのです。ヴィンテージの評価が高ければ、上げ幅も大きいので、どうしても欲しいバイヤーは争ってプリムールで買おうとします。ここで大変な影響力があるのが、パーカーポイントです。

パーカーポイントとは、アメリカ人のロバート・パーカー・ジュニアが自分のワイン評論紙「ワイン・アドヴォケイト」で、試飲したワ

インに付ける点数の事です。1947年生まれの63歳。弁護士でしたがワイン好きが高じて1978年31歳の時にワインのニューズレターを発刊。消費者の立場からワインに得点をつけました。それまでもワインの評論紙はありましたが、全くの広告のない評論紙であり公正だと思われた事と、100点満点で点数をつけるやり方がわかりやすく大変な人気となりました。内訳は基礎点50点、色5点、香り20点、味20点、将来性5点で、実際にはどんなに不味いワインでも50点はつけられるので、50点方式なのですが、90点以上がつくと高品質ワインとしてぐっと評価が上がります。

今では高得点を付けたワインが値上がりするなどワイン界に多大な影響力をもっている評論家です。

CHムートンロートシルト65を「腐ったゴミの匂いがする、所有者がなくなったのはこれ飲んだ為ではないか」といった辛口コメントも多く、シュヴァル・ブランというシャトーなどは81年ヴィンテージを期待はずれと評価され、オーナーが飼い犬をけしにかけて、パーカーの足から血がでたという話まであるのです。

試飲会が三月末におこなわれるのに、ワイン商戦は4月末に活発になります。なぜ一ヶ月あくのかといえば、パーカーがポイントを「ワイン・アドヴォケイト」に発表するのが、この時期だからです。五月にはワイン商がワインの売り出し価格を発表し始めます。そして六月には1級シャトーが売り出し価格を発表します。

一回目の売り出しは「ブルミエ・トランシュ」と呼ばれます。トランシュとは「スライス」とか「分け前」という意味のフランス語です。シャトーが生産量を切り分けて顧客に与えていくわけです。二回目は「ドゥージェーム・トランシュ」どんどん価格が上がっていきます。1級シャトーは市場の価格を見ながら価格を上げていきます。ボルドーバブルの始まりは2000年でした。ポイントになる年は偉大な作柄の2000年、少量生産の2003年、歴史的な2005年の3つです。

エノテカのプリムール販売価格

シャトー	ラフィットロートシルト	マルゴー	ラトゥール	ムートンロートシルト	オープリオン
2000	19900	19900	19900	19900	19900
2001	13000	13000	13000	13000	13000
2002	10700	10700	11200	10700	10700
2003	34000	39900	43000	31200	31200
2004	15800	15800	18900	15800	15800
2005	66600	77000	77000	66600	46000
2006	71000	75000	75000	74000	71000
2007	54000	54000	54000	54000	54000

12本セットの1本あたりの価格 (税抜き)

2000年はロバート・パーカーが「ボルドー史上で最も偉大な年」と称賛した年です。5大シャトーは横並びで19900円をつけました。01、02と平均的な作柄の年が続く、13000円、10700円と値を下げます。ワインは当たり年とそうでない年で価格の変動があるのが当たり前です。

さて、2003年はフランスで約一万五千人の死者がでた熱波の年です。収穫量が激減し、価格は急上昇に転じました。マルゴーが約4万円と2000年の倍の価格です。04は下降、しかし2005年に大爆発します。全体的に前年04の約4倍の価格にもかかわらず飛ぶようにワインが売れたのです。香港や中国の強い需要が05ヴィンテージ高騰の発火点となりました。

パーカーが「過去28年間に試飲したどれとも違う例外的なヴィンテージ」と評価して、ラトゥール、マルゴー、オーブション、オーゾンヌ、パヴィ、ペトリュスなど9銘柄に100点をつけました。そして商戦が一気に加熱したのです。問題はその後で、05より確実に劣る平均的なヴィンテージの06,07が高騰した価格のまま推移したことです。イギリスの有力バイヤー達は連名で「高すぎるなら買わない」という手紙は連名ででしたが効果は無し。シャトーは強気の姿勢に終始しました。

2005年から急増したブローカーや2000年から活発になった投資ファンドの影響も多大にありました。

そのように高騰したワインバブルでしたが、2008年のリーマンショックでやはり影響を受け、12000円台と一度値段は落ち着きました。プレミアム商戦は市場が落ち込んでいるときは短期で決着します。

21世紀にはいつからまだ10年ほどなのに、何故こんなにグレートヴィンテージが頻発するのか？といった疑問がおこります。

これは地球温暖化も影響しているといわれています。ボルドーはパリから南に600キロ。冷涼な気候でしたがここ10年は気温があがり、乾燥した猛暑に見舞われています。温度があがりブドウが完熟する事に加えて栽培技術が進歩したためワインの品質が上がることとなったのです。

さて、今年の動向ですが、気になる2009年ヴィンテージ、パーカーによる評価が発表されています。史上最高のヴィンテージとして05年の9銘柄を上回る21銘柄に100点をつけられました。

08ヴィンテージは昨年日本で5月下旬には売り出されましたが、今年はまだ09が発売になっていません。予想される最終価格は1本1000ユーロ、1ユーロ120円として1本12万円の値がつくとされています。

ちなみに飲み頃がCHマルゴーで2110年まで、という事。今年生まれた赤ちゃんが99歳になるまで飲めるというのですから驚きです。

さて謎多き美女のような高級ワインの現実的な一面をお話してきましたが、ワインは投資の対象では無く楽しむもの、大事な人と楽しい時間を過ごすために飲むものです。最後にトップブランドの味わいに付いてお話しして終わりたいと思います。CHマルゴー 小説「失楽園」にも登場した逸話に事かかないワインです。支配人のポール・ボンタリエ氏はマルゴーを「ペルベットの手袋の中の鋼鉄の拳」と形容しています。柔和で優しく香り高いマルゴー特有のエleganceはその並はずれたしなやかなタンニンにあります。

※参考文献 ボルドー・バブル崩壊 山本 昭彦  
ワインの自由 堀 賢一  
ワイン道 葉山考太郎

■会長挨拶



清水 茂彰 会長

みなさん今日は 6月に入りますと、ロータリー親睦活動月間となります。

帯広ロータリークラブでは、様々に親睦を行っていますのであらためてとの話ではありませんが、毎週テーブルごとに食事をしながら隣同士でお話をする、情報交換することも親睦と思っています。

また、6月30日には、年度末最終例会は夜間でありますので大いに盛り上がりたと思っています。よろしくお願ひします。

5月30日IMが行われました。帯広クラブは繰り上げ繰り下げの手続きが間に合いませんでしたので、メークアップにご利用下さいと申しましたので参加者が少なく、私としては反省しています。

転勤をされる方が出て来ておりますが、ここでの縁を大切に今後も連絡を取り合えたらと思っています。

ゲスト、ビジターとご出席の中ではありますが誕生日のお祝いは、ぶどうジュースとしていたしますのでご理解下さい。



■ビジター紹介 秋田大曲RC 今野 宏様  
■会務報告 渡辺喜代美 幹事

(1)帯広西RC、移動例会開催のご案内  
日 時 平成22年6月3日(木) 午後0時30分  
場 所 (株)岩佐 建設廃棄物中間処理場 (西24条南6丁目5-16)

(2)帯広RC、移動例会開催のご案内  
日 時 平成22年6月9日(水) 午後0時30分  
場 所 カールプレックスおびひろカーリングホール (稲田町東1線121-12 帯広工業高校隣り)

(3)帯広RC、第6回クラブ協議会開催のご案内  
日 時 平成22年6月16日(水) 午後6時  
場 所 喜舟

(4)帯広RC、次年度第3回クラブ協議会開催のご案内  
日 時 平成22年6月23日(水) 午後6時  
場 所 ホテル日航ノースランド帯広

(5)帯広RC、年度末最終例会(夜間例会)開催のご案内  
日 時 平成22年6月30日(水) 午後6時  
場 所 ホテル日航ノースランド帯広

(6)帯広東RC、6月29日(火)は休会と致します。

(7)各ロータリークラブ年度末最終例会(夜間例会)開催のご案内

・帯広東ロータリークラブ  
日 時 平成22年6月22日(火) 午後6時30分  
場 所 インザスイート

・帯広西ロータリークラブ  
日 時 平成22年6月24日(木) 午後6時30分  
場 所 北海道ホテル

・帯広北ロータリークラブ  
日 時 平成22年6月25日(金) 午後6時30分  
場 所 ホテル日航ノースランド帯広

・帯広南ロータリークラブ  
日 時 平成22年6月28日(月) 午後6時30分  
場 所 北海道ホテル

■委員会報告 各委員会

・出席報告 出席委員会

5月19日例会のメークアップを含む出席率及び出席率68名 79.1%

・ニコニコ献金 親睦活動委員会

高橋 標 会員

手術後、四年経過後の検査入院で異常なしと言われ、にんまりして帰って来ました。

佐藤 有宏 会員

5月28日東京ドームホテルで開催の社団法人日本サウナ・スパ協会の創立20周年記念式典に於いて、厚生労働大臣表彰を受章致しました。

後藤 裕弘 会員

本年度第二回目の情報集会、七組中六組に出席させて頂きました。次年度への貴重なお意見を伺うことができ、とても参考になりました。皆様「出席して楽しめる」例会づくりに役立てるよう努力させていただきます。

田巻 成男 会員

三年間お世話になりました。帯広RCの皆様には、大変温かく接していただきありがとうございます。十勝は初めての土地でしたが愛着ある地域になりそうです。

■ご誕生祝い



佐藤 幸宏 会員 和田 賢二 会員 葛井 秀則 会員  
後藤 利之 会員 大田 隆博 会員

■配偶者様ご誕生祝い

田村 雄司 会員 大田 隆博 会員 木野村英明 会員

■ご結婚祝い

小倉 豊 会員 吉野 信司 会員 葛井 秀則 会員  
田巻 成男 会員 後藤 健二 会員 外崎 裕康 会員  
木村 裕氏 会員 神谷 昭典 会員 池田 雄一 会員

■次週プログラム予定

6月9日「移動例会」カールプレックスおびひろ (職業奉仕委員会)



↑携帯サイトができました。バーコードリーダーで読み込む事ができます。



例会日/水曜日 12:30~13:30 例会会場/ホテル日航ノースランド帯広 TEL0155-24-1234  
●創立/昭和10年3月15日 ●認証番号/3820 ●戦後再開/昭和25年12月19日  
事務局/帯広市西3条南9丁目 経済センタービル4F TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033  
●発行/クラブ広報 ●委員長/佐藤 真康・倉野 賢・島田 哲男・進藤 敦史・園尾 真一  
竹川 博之・梅安 雅満・葛井 秀則・中島 一晃・新田 潔  
●ホームページアドレス/http://www.obihoro-rc.co.jp